



## 『アイス的心』を人生の糧に！

校長 井上 貴文

立春を過ぎ暦の上では春です。とは言え、まだまだ寒い日が続きますので、健康には十分留意して過ごしたいものです。特に、新型コロナウイルス感染症とともに、インフルエンザの流行が著しい地域もあるようですので、油断することなく感染防止対策に努めましょう。

さて、子供たちにとって、今の同級生とともに生活するのもあと1か月余りとなりました。子供たちには、これまで築いてきた学級の絆をさらに深め、良い思い出とともに次のステージへと進んでほしいと思います。

アンパンマンの作者として有名な漫画家やなせたかし氏は、「人間がいちばんうれしいことは、人を喜ばせることだ」と述べています。自分の得意なことで、周りの人を喜ばせたり笑わせたり和ませたりできることは、とても素晴らしいことだと思います。アンパンマンには、「ほんのささやかな思いやりや親切を惜しまない人が本物のヒーローだ」というメッセージが込められているようにも感じます。これは、言い方を変えると、「人」を大切に思い行動することの大切さをわたしたちに伝えているのではないのでしょうか。

わたしが明和小学校に赴任して以来子どもたちに伝えてきた「アイス的心」は、まさに、子どもたち一人一人が自他を尊重し、豊かな人との関わりの中で成長する姿をイメージしており、やなせ氏のメッセージに共感できるところです。子どもたちには、中学校、高等学校と学びを深めるうえでも、社会人として仕事をしたり地域づくりの一翼を担ったりするうえでも、また、我が子を育てるようになって必要です。是非ともこの「アイス的心」をいつまでも心に刻み、人生の糧としてほしいと願っています。



### アイス的心

#### ア・・・「あいさつ」

あいさつは人間関係構築の基本です。コロナの影響でなかなか声を出せない日々が続きましたが、今後は再び元気よくあいさつできるようにしましょう。声を出すことで相手の意識を引き付け、より「伝わる」あいさつができます。

#### イ・・・「命を守る」

かけがえのない自分の命を大切にしてほしい。また、人権意識をしっかり持ち、他人の命をも尊重できる人に育ててほしい。そのような心は周りの人に届き、大事に思われ、「人に生かされる人」になるのではないかと思います。

#### ス・・・「素直な心」

人は素直な心を失った瞬間に成長が止まるといっても過言ではありません。心をスポンジのように何でも吸収できるようにし、多くのことを学んでほしい。そして、しっかりとした自分の考えを持ち、それを自分の人生や世の中のために生かせる人になってほしい。

